

ねっとわ〜く from 天童市

2013年

7月発行 会報NO. 34より

天童市は山形県のほぼ中央に位置し、奥羽山脈を源にする立谷川と乱川の扇状地です。

東部は奥羽山脈に含まれる山岳地帯、南西部を市域に沿って最上川が流れ、中央を流れる倉津川と北部を流れる乱川が最上川に合流しています。人口は約62,000人、面積は県内13市の中で最小ですが様々な史跡や名所さらに、豊かな自然の中で育った美味しい特産品が数多くあります。

今回は**市南西部**についてご紹介します。

国指定 古墳時代後期の[西沼田遺跡](#) (天童市矢野目)



陸奥の国が成立する以前の東北地方における農村集落を示す重要な遺跡ということで、天童市の復元整備事業により、広々とした平地に高床式倉庫や平地式住居、木柵が復元されていてロマンチックですよ♡

市民の憩いの湯 [天童最上川温泉ゆぴあ](#) (天童市藤内新田)



市民保養施設として平成9年4月にオープン。
23年12月にリニューアルオープンしました。入浴料300円と低料金。県内最大規模の露天風呂（新しい源泉の湯です）に以前の2倍に拡張したサウナ、洗い場も増えてゆっくりとくつろげます



ゆぴあから南東方角に高掬地区があります。地区の中心には、黒い板塀が並ぶ趣のある街



並みが続きます。その一角に築100年を超える農家を改装したお蕎麦屋さんがあります。

このお蕎麦屋さん、蕎麦はもちろんですが、一品料理に、旬の天ぷらや漬物があり、これがまた大変美味しいのです。また、この近くには地元天童産の葡萄でワインを作る会社や新鮮卵と、その卵で作る燻製卵の美味しいお店があります。売店があるので購入も可能です。この他にも、ご紹介したいものがたくさんあるの

ですが・・・。

みなさん、ぜひ、天童に遊びにきてください。

